

第 29 回 傾斜機能材料シンポジウムの御案内

概要 傾斜機能材料は、スペースプレーンの機能特性を飛躍的に向上させるため、わが国で発明された新しい科学技術コンセプトです。高温耐食性に優れるセラミック部材と、機械的特性に優れる金属部材の間に、組成や組織が連続的に変化する傾斜構造を導入し、熱応力破壊の抑制と超長寿命化を達成しました。考え方は他の産業分野にも波及し、切削ツールや光伝送ケーブルをはじめ、生体インプラントやエネルギー変換など、材料と構造の傾斜制御による、様々な高機能化が実施されました。台頭する 3 次元積層造形もプロセス技術として包含し、材料と構造の空間的な傾斜も制御され、さらなる高次機能の発現へ道筋が開けています。著名な講師の招聘による、**特別企画セッション「3次元積層造形による材料構造制御」**を開催するとともに、傾斜機能材料に興味を示し部材の創製を実践する、研究者や技術者からの一般講演も幅広く募集します。学生諸君の口頭発表も大いに奨励しており、若手の研究者や技術者も対象に含めた審査を経て、優秀な研究発表に対して奨励賞を授与します。

日時 2019 年 11 月 26 日 (火) ~ 27 日 (水)
会場 大阪大学中之島センター 10 階 佐治敬三メモリアルホール
場所 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 4-3-53
交通 京阪中之島線 中之島駅より 徒歩約 5 分
地図 <http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.php>

主催 傾斜機能材料研究会
共催 大阪大学接合科学研究所, 航空宇宙技術振興財団, 物質・材料研究機構 (五十音順)
協賛 応用物理学会, スマートプロセス学会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本航空宇宙学会, 日本材料学会, 日本セラミックス協会, 日本鉄鋼協会, 日本熱電学会, 日本複合材料学会, 腐食防食協会, 粉体粉末冶金協会 (五十音順)

発表 時間: 20 分 (質疑応答), 資料: 要旨集配布
表彰 奨励賞: 若手研究者・技術者・学生 (2020 年 4 月 1 日現在 35 歳以下・筆頭著者かつ講演者)
費用 傾斜機能材料研究会員・協賛学協会員: 7,000 円/会員外: 10,000 円/学生 3,000 円
昼食 会場 2 階にレストランがあり、周辺にも飲食店がございますので、各自でご対応ください。

懇親会 シンポジウム会場の大阪大学中之島センターにて、会期初日の夕方に懇親会を開催いたします。

日時 2019 年 11 月 26 日 (火) 講演プログラム終了後
会場 大阪大学中之島センター 9 階 交流サロン「サロン・ド・ラミカル」
費用 5,000 円
備考 参加人数の把握に必要ですので、事前登録へのご協力をお願い申し上げます。

申込 所定様式をダウンロードして必要事項を記入の上、事務局宛にメール添付送信してください。
締切 発表申込・要旨原稿・事前登録: 2019 年 11 月 1 日 (金)
事務局 傾斜機能材料シンポジウム・事務局専用アドレス: fgms2019@jwri.osaka-u.ac.jp
詳細 傾斜機能材料研究会ホームページ: <http://www.fgms.net> (→イベント情報→国内シンポジウム)